

科目名		臨床神経学			授業の種類	講義	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間	(1単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制2年		必修・選択	必修

【授業の目的・ねらい】

神経内科学は、現代のリハビリテーション医学を支える重要な学問体系であり、この神経内科学を背景として神経・筋疾患の病態生理・治療等の基礎知識を学ぶ。

【授業全体の内容の概要】

神経生理・解剖学の基礎的知識の強化と各論を中心に講義を進める。

【講師の実務経験】

【授業終了時の達成課題(到達目標)】

代表的な神経・筋疾患の病態とそれらに対する治療・リハビリテーションについて説明できる。

回数	講義内容
1	中枢神経の解剖と機能
2	中枢神経の解剖と機能
3	神経学的診断・神経症候学(意識障害)
4	神経学的診断・神経症候学(意識障害)
5	神経症候学(運動麻痺)
6	神経症候学(運動麻痺)
7	神経症候学(感覚障害・高次機能障害)
8	神経症候学(感覚障害・高次機能障害)
9	神経症候学(高次機能障害・嚥下障害)
10	神経症候学(高次機能障害・嚥下障害)
11	脳血管障害
12	脳血管障害
13	脊髄疾患・変性疾患
14	脊髄疾患・変性疾患
15	末梢神経障害・小児神経疾患

【準備学習・時間外学習】

予習・復習する事

【使用テキスト】

書籍名	著者名	出版社
神経内科学・第2版	川平和美編	医学書院

【単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など)】

試験(終講試験・発表含む)により認定する。